

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2017年5月1日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 7.0	4/26	0	2.6	32.05	0	0	0	10	10	Dt10
		10	2.4	32.10	0	0	0	0	10	Dn10
		20	2.4	32.17	0	0	0	20	0	
		30	2.2	32.24	0	0	0	0	10	Dn10
虻田 噴火湾東部 8.0	4/24	0	4.9	31.59	10	0	0	0	0	
		5	4.2	32.14	0	0	0	0	0	
		10	4.0	32.29	0	0	0	40	20	Dn10, Dru10
		15	3.9	32.33	0	0	0	70	0	
		20	3.4	32.40	0	0	0	0	10	Dn10
25	3.5	32.41	10	0	0	0	10	Dn10		
鹿部 噴火湾湾口部 6.0	4/24	0	5.0	32.23	0	0	0	30	0	
		10	4.0	32.41	0	0	0	10	0	
		20	3.7	32.54	0	0	0	80	0	
		30	3.5	32.54	10	0	0	0	0	
40	3.7	32.64	0	0	0	0	0			

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラクス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部と噴火湾湾口部に出現していますが、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾湾口部に出現しています。

4月下旬の水温は、太平洋中部では2.2~2.6°C、噴火湾東部では3.4~4.9°C、噴火湾湾口部では3.5~5.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK7)

(函館水試担当地区)

2017年4月20日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	4/14	0	2.4	32.12	0	0	0	0	0	
太平洋中部 2.5		10	1.7	32.40	0	0	0	0	0	
		20	1.6	32.47	0	0	0	0	0	
		30	1.7	32.71	0	0	0	0	0	
知内	4/17	0	8.5	33.88	0	0	0	40	0	
津軽海峡 9.5		10	8.0	33.93	0	0	0	0	0	
		20	7.9	33.92	0	0	0	0	10	Di10

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトネオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡に出現していますが、太平洋中部には出現していません。

4月中旬の水温は、太平洋中部では1.6~2.4°C、津軽海峡では7.9~8.5°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2017年4月12日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 22.4	4/3	0	3.9	32.34	0	0	0	0	0	
		5	3.5	32.43	0	0	0	10	0	
		10	3.0	32.40	0	0	0	60	0	
		15	2.9	32.44	0	0	0	20	0	
		20	3.0	32.50	0	0	0	0	0	
		25	2.7	32.58	0	0	0	30	0	
八雲 噴火湾西部 19.0	4/4	0	5.0	32.53	0	0	0	0	0	
		5	4.8	32.95	0	0	0	0	0	
		10	5.6	33.12	0	0	0	0	0	
		15	5.4	33.17	0	0	0	0	0	
		20	5.4	33.19	0	0	0	10	0	
		25	5.4	33.22	0	0	0	10	0	
		30	5.4	33.22	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 8.0	4/4	0	6.0	31.86	10	0	0	80	0	
		10	5.4	33.17	0	0	0	30	0	
		20	5.1	33.25	10	10	0	0	10	Dn10
		30	5.2	33.30	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 フロトゴニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

4月上旬の水温は、噴火湾東部では2.7~3.9°C、噴火湾西部では4.8~6.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)